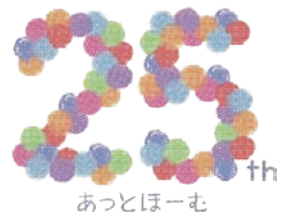


おかげさまで25周年

認定NPO法人あっとほーむ活動報告

あっとほーむマガジン2023





仕事も子育ても両方たのしめる社会へ

笑顔と感謝でいっぱいの25年を振り返り、未来へ

あっとほーむ25周年特集

◀◀ 4~11,16ページへ

実家のように安心して頼れる、地域の子育てを支える保育事業

お迎え付夜間保育・学童保育事業



子どもたちの「自分たちでやりたい!」という気持ちを大切にしながら、25周年のイベントを含め、年間を通して様々な企画、合宿、お出かけを実施しました。企業や地域の方々にもご協力をいただき、新たなことに挑戦しました。子どもたちの心のケアに取り組み、高学年・中高生たちの家庭や学校以外にも過ごせる居場所となりました。親の相談場所にもなりました。

◀◀ 12~15ページへ

働く女性が自分らしい人生を生き続けるサポート

働く女性支援事業



大学や行政で講演会やセミナーに登壇しました。横浜市議や神奈川県議会議員との対談の機会をいただき、小規模子育て支援施設や地域の親子が抱える課題についてお伝えできました。あっとほーむの拠点を活かし、産後に赤ちゃんと親子で参加できるイベントや介護、性教育といったテーマでもお話し会を開催しました。スタッフも働く女性としてスタッフコラムで情報発信を行いました。

◀◀ 17ページへ

子どもに関わる仕事に就きたい方の就業・起業・継続事業運営をサポート

子育て支援者育成事業《あっとほーむカレッジ》



子どもに関することで起業したい方向けに、個別ニーズや課題解決に焦点を充て、起業支援を行いました。卒業生の中で同じような価値観を持ちながら全国で活動しているおうち保育園®協会の会員向けに、年4回の定例ミーティングを行い、各事業者の課題や活動、今後の見通しを共有し、性教育や最新SNS情報など学びの場を提供しながらお互いの活動を応援し合いました。

◀◀ 18~19ページへ

あっとほーむの法人情報・決算情報は
こちらから▶▶



ごあいさつ

いつもあっとほーむを応援していただき、ありがとうございます。

あっとほーむは創業25周年を迎えました。

小さなマンションの一室で始まった小さな活動は、多くの皆様のご支援とご協力の下、少しずつ成長してきました。

実家のような子育て支援を目指し、保育園へのお迎え付き夜間保育から学童保育、中高生の受け入れや保護者支援まで、その時出来る事を出来る範囲で実施してきました。

あっとほーむに来ていた子は25年で累計2,000人。

卒業してからもずっとつながり、折に触れ子どもたちの様子を垣間見してきました。そんな中、2023年は子ども時代をここで過ごした子たちがアルバイトとして戻って来るという事が重なり、大きくなった子たちが今の小学生たちと遊ぶ姿を見て、感慨深い日々を過ごしています。

子ども時代にたくさん遊んだ経験、親とは違う大人との関係や学校とは違う仲間と遊んだことが、人生の糧になっています。

アルバイトだけでなく、スタッフにも恵まれたおかげで、2023年は日々の活動の他、新しい企画が助成金プログラムに採択されたり、賀川豊彦賞を受賞したりするなど、これまでの活動が評価されることが続きました。

また、多くの皆様からご寄付を頂戴し、小学生の夏休みなど、学校給食が無い日のランチを1年間で約1,000食無料で提供できました。更に野外活動などの体験や観劇など寄付を活用して子どもたちに様々な経験を提供できました。これもきっと子どもたちの人生の糧につながります。ご寄付してくださった皆様、本当にありがとうございます。

保育以外ではオンラインを活用して100人の大学生の授業を受け持ったり、大人の女性向けの講師をしたりと、昨年に引き続きご依頼をいただく講演活動も実施できました。

2024年は、これまで以上に皆様の支援をカタチにして社会に還元してまいります。今後どうぞよろしくお願い致します。

認定NPO法人あっとほーむ 代表

小栗 ショウコ



卒業生やご支援いただいている方々の言葉と共に振り返る 感謝、成長、笑顔がたくさん 25年の取り組み



★2012年神奈川県指定NPO法人化

★2012年以降ソーシャルビジネス、仕事と子育ての両立、女性活躍などをテーマに講演依頼が増える。横浜市経済局、男女共同参画センター川崎、日本女子大学、静岡市役所、日本経営倫理士協会等で登壇。

★2013年認定NPO法人化

現在でも認定NPO法人は特定非営利活動法人全体の2.5%。

★2013年書籍出版【P17】

★2013年～2018年思春期セミナー登壇
青少年支援活動を行う団体や医師、ITリテラシーの専門家と一緒に、思春期で悩む親へ向けて開催されたセミナーに毎年登壇。

★2015年

横浜市男女共同参画貢献表彰 推進賞

★2017年&2018年ドコモ市民活動団体助成事業『おうち保育園を全国に広げよう！プロジェクト』川名マッキーさん、ほながなるみさんのご協力と動画コンテンツ等制作。

★2017年丸紅基金助成事業『あっとほーむ大リフォームプロジェクト!!』

★2016年

内閣府子供と家族・若者応援団表彰
内閣府特命担当大臣賞

関連する項目一覧

★受賞【P16】

★助成事業【P16】

★事業運営、その他

★2015年から毎年登壇している都筑区主催「小学校入学前に知っておきたい大切なこと」(小一の壁セミナー)が様々なメディアへ掲載。【P17】

★2023年10月で25周年!!

2012

2014

2015

2016

2020

2023

★2014年

浜銀総研ビジネスウーマン・アワード大賞

★2014年 YOKOHAMA CHANGEMAKER'S CAMP(ソーシャルビジネスを展開したい起業家グループのメンターとして7ヶ月間密着支援。)

★管理職向け、医師や看護師などの医療従事者向けのワークライフバランスセミナーや、様々な世代で社会参画を支援する団体、大学等で登壇。コロナ禍でオンラインでの登壇も。信州大学、日本大学、神奈川県立かながわ男女共同参画センター等。

卒業生があっとほーむに通っていた小学生の時の写真♪(2015年)



「高校生になった今でも気軽に遊びに行けてのんびり過ごせるあっとほーむと思い出は一生の宝物。あっとほーむで過ごせたおかげで、初めての人でも自分から話しかけに行けるようになったり、人と関わることの楽しさ、大切さを知れたと思います。」

高校生Aちゃん

「様々なイベントに参加し、その中でも印象に残っているのは、小学4年生のときに参加したアメリカでキッズキャンプです。この時の経験から、初めてのことや周囲の人たちが取り組んでいないようなことにも臆せず挑戦することができるようになりました。」

NPO会員としても活躍中
大学院生 米本 裕哉さん



卒業生からのメッセージは、ウェブサイトの特集ページで全文掲載しています。



「子供に寄り添うだけでなく、家族に寄り添ってくれています。子育て支援という枠組みを超えて、今の社会の課題に対し、地に足の着いたことをベースに取り組んでいると思います。」

古沢さん
NPO法人あっとほーむ監事
以前のご利用者



「時代に沿って進化ももちろんしていると思いますが、素晴らしい活動と小栗さんはじめ、スタッフの皆さんの暖かい想いは変わらず、遊びに行くと私にとっても安心する場所です。」

すがわらさん
以前のスタッフ

「あっとほーむは25年間同じ目標を貫き、より良い方向へと周囲を導きながら今もパワーアップしています。」

すいちちゃん
NPO法人あっとほーむ会員
保育ボランティア

「どのように運営していけばよいのか等、私の気持ちに寄り添って考えていただき感謝しております。」

石塚さん
一般社団法人ココサボ
あっとほーむカレッジ卒業生
おうち保育園協会特別会員

応援メッセージ

関係者からの応援メッセージは、卒業生のメッセージとともにウェブサイトの特集ページで全文掲載しています。

★1998年10月創業!

マンションの一室からスタートしたあっとほーむ。翌年に現在の一軒家に移転。今年初めて外壁塗装に挑戦!【P12】

★小川先生のピアノレッスン開始

年に一度の音楽発表会とともに、現在も小川先生のピアノレッスンをしています。【P15】

★2006年学童保育開始

同年の横浜市緑区区民講座を始め、2009年以降慶應大学、横浜労災病院などの行政や教育機関、病院等での講演を徐々にスタート。

登壇実績はこちら



★2002年NPO法人設立

★2009年

かながわ子ども・子育て支援奨励賞



★2014年～産休や育休中、復職した方、仕事も子育ても楽しみたい!と考えている方へ向けた“仕事&子育て両立サロン”を定期開催し、働く女性とその家族をサポート!

★2008年、2009年

アメリカホームステイ

★2008年

子育て支援者育成事業開始
あっとほーむカレッジとして、起業支援、継続経営支援を行う。累計受講生87名、開業者31名。(2023年12月)

卒業生メッセージ

「あっとほーむで過ごした日々は今も私の中に大きく残っていて、私の将来の夢である”あっとほーむのような誰にでも手を差し伸べられる場”と”小栗さんのように考え実行できる人になる”のために、これからもより一層頑張っていきたいと思っています。」

保育サポーターとして活躍中
大学生Rちゃん

「辛かった中学生時代に、家族とは違う存在としてそこにいてくれたこと、話を聞いてくれたこと。本当に嬉しかったです。今、毎日充実した日々を過ごすことができているのは、あの時”あっとほーむ”という存在があったからこそだと思います。」

大学生Kちゃん

「こんなことを褒めて貰えた、教えてもらった、そのひとつひとつをしっかりと覚えてます。あっとほーむで過ごした、友達や大人の皆さんとの日々は確実に私の基礎になる部分を作り上げています。」

大学生Sちゃん



スタッフ企画イベントも開催！ 一人一人が主役になる 2023年の取り組み

助成いただいた企業様

丸紅基金(人材派遣)
公益財団法人日本フィラソロピック財団
日本NPOセンター
ソニー×放課後NPOアフタースクールプログラム 他

- ★ 応急手当講習(定期実施)
- ★ 介護のお話会 [スタッフかわださん企画]
- ★ 小学生から始める性教育お話会 [事務局阿部さん]
- ★ 子育てに役立つISD個性心理学講座
- ★ 資産運用サロン
- ★ 七夕のお泊り会&土曜日も遊ぼう会
- ★ 夏休みのお出かけ&イベント
クワイア、防災センター、クッキング教室
(おにぎらず、のりまき)、ゴミ処理工場、
POLA体験教室、ラテアート、ペイント教
室、カップヌードルミュージアム、崎陽軒、横
浜地方裁判所、デンマークのなぞクイズ、
2年生が先生の1年生パソコン教室。
プール、公園やベランダの水遊びで暑い夏
も楽しく!

- ★ 25周年お楽しみイベント【P8,9】
- ★ 小栗さんの大人料理教室
- ★ ネットリテラシー教室(保護者向け)
日本NPOセンター助成事業【P9】
- ★ ハロウィンイベント
- ★ 土曜日も遊ぼう会

- ★ 小学校代休お出かけ
- ★ 劇団四季ライオンキング鑑賞
- ★ ソニー×放課後NPOアフタースクール
感動体験プログラム【P11】
- ★ 横浜子育てサポートシステム研修

7月 8月 9月 10月 11月 12月

- ★ 山梨合宿
- ★ 横浜市都筑区主催小1の壁講演会
- ★ かなテラスカレッジ



- ★ クリスマスお泊り会 & 冬休みイベント
- ★ 資産運用サロン ★ 卒業生の会



川田さん 介護のお話会を担当

「思考ナビ®(P10参照)のプレ講座として、介護の悩み×思考ナビ®というテーマで、私の介護経験談を交えたお話会を開催しました。思考ナビ®の大切なポイントは、「自分らしく決める」こと。介護される人もする人も「自分らしく決める」という選択を模索するためのワークショップを企画しました。」

阿部さん 性教育お話会を担当

「国連の関連組織が編纂した国際セクシュアリティ教育ガイドダンスを元に、家庭での小学生への性教育として、親も伝えやすくなる性教育絵本と共にご紹介しました。人権教育とも言われる性教育。このお話会が家庭での最初の一步になれば幸いです。」

現役美大生 だいさくん あっとほーむ卒業生

「この25周年のロゴは僕が制作しました!」



関連する事業一覧

- ★ 保育事業【P12-15】
- ★ 働く女性支援事業【P16.17】
- ★ 子育て支援者育成事業【P18.19】
- ★ 助成事業、その他



- ★ ネットリテラシー教室(6年生、中高生)
- ★ コナンの会(高学年向け映画上映会)
高学年、中高生向けイベントを定期的に開催。思春期の居場所作りを行う。

★ お金の教室

Yちゃんパパが大人向けお金の教室や資産運用サロンを定期開催。

★ 保護者会(定期開催)

★ 美大生アート教室

あっとほーむ25周年ロゴを制作してくれた美大生だいきくんによるアート教室。

★ 防災ナイト(2ヶ月に1回)

★ 医学部生のお話し会

★ 音楽発表会

★ 赤ちゃん会

育休中のママたちが赤ちゃんを連れて集まれる会を開催。

★ アイススケート体験

おうち保育園協会の仲間(KADOYA おうち保育園、にじのことり)と外国人家庭の親子と一緒に。

★ 春休みおさんぽBINGO

★ 野外炊飯体験

★ おうち保育園協会定例ミーティング(年4回)

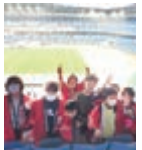
★ 新入生歓迎会

★ ラグビー観戦

★ 土曜日も遊ぼう会

スタッフたださんの親子クッキング、親子パソコン教室、外遊びなどのイベントを土曜日に定期開催。

制作動画はこちら



1月

2月

3月

4月

5月

6月

★ 毎月行う創造力・集中力を競い合うイベントなどでポイントを集めている子どもたち。3月に年間ポイント表彰式を開催。

★ NPO総会

★ 信州大学講演会

★ 横浜開港記念日 都筑消防署見学

★ 小学校代休お出かけ ズーラシア、こどもの国

★ 静岡合宿

スタッフからのメッセージ

私たちは日々の活動の中でこんなことも実施しました!

武田さん
親子クッキング等を担当

「休日パパママがあっとほーむに来て親子で楽しい時間が過ごせるイベントをしたい、きょうだいがいる子が普段は独り占めできないパパママとの時間をじっくり過ごせるようにできたらと企画しました。」



西澤さん
演奏会、工作、クッキング教室等を担当

「子どもたちが様々な体験ができる場があったらいいと考えています。やってみたい気持ちを大切に、まずはやってみること!うまくいかないことも含めて、その経験が貴重な財産になると信じています。」





これからも、その先もみんなが自分らしく生きるために
未来にも笑顔をお届けする
25周年特別企画



第一弾 お楽しみイベント開催!

25年という節目の1年間、あっとほーむを利用
するご家庭だけでなく、多くの皆様に向けたイベント
を企画しています。

その第一弾として、子どもたちが発案・企画・準備
をしたイベントを開催しました。春から少しずつ会議
を進めて、夏休みからは本格準備に取りかかりまし
た。子どもたちが考えたコンセプトは、あっとほーむ
でいつも経験している楽しくて夢中になるものを
お客様にも体験してもらい、楽しんでもらうことでした。





二日間にわたり、工作やお菓子釣りなどのゲーム、ラテアートやカップケーキデコレーションのコーナーで小学生が店員さんになり、お客様をおもてなしました。ご来場いただいたお客様への接客や説明も子どもたちが行います。この日のために、どうしたら楽しんでもらえるか、何度も会議を重ね、何ヶ月も準備をしました。サポートの大人スタッフは子どもたちのやりたい!をどう実現できるか、一緒に考え、試行錯誤しました。

あっとほ一むを利用している親子だけでなく、中高生になった卒業生やいつもご支援いただいている方々がご来場くださいました。いつもご指導いただいている地域の方々も、子どもたちのサポートをしてくださいました。あっとほ一むでは、すべてにおいてやりたい子がやるというスタンスなので、今回もやりたい子が実行委員として取り組みました。最後までやり遂げた子どもたちの大きな成長に繋がりました。



ご来場いただいた皆様、子どもたちをあたたく見守っていただきありがとうございました! ◀こちらから当日の様子を映像でご覧いただけます。





これからも、その先もみんなが自分らしく生きるために

未来にも笑顔をお届け 25周年特別企画



第三弾 思考ナビ®発進!

自分らしい選択を行いながら、自分が本当に目指す目的地に進んでいけるよう思考をナビゲーションする、略して”思考ナビ”があっとほーむの新たな事業としてスタートします!25年間あっとほーむの様々な活動の中で培ってきたコーチング、アサーション、ISD個性心理学などの様々なスキルや考え方を集約し、子どもも大人も誰でも応用しながら意思決定・行動へつなげられる技術を学べます。



第二弾 小栗さんのお料理教室

あっとほーむでは手作りの食事を提供しています。25年間子どもたちの胃袋を満足させてきた小栗さん。「あっとほーむで食べるごはんはおいしい!」「あっとほーむでごはんを食べていきたい!」と子どもたちが言う小栗さんの手料理。どの子も食べられるように定番のメニューをシンプルに、20人分を1時間以内で作る方法を伝授します。



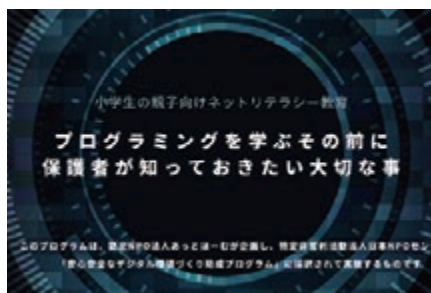


第四弾 ICT&ネットリテラシー教育

社会的にAIが普及し、小学校からプログラミングの授業が開始。2025年には大学受験でも受験科目に入る予定です。しかし、私たち大人はそれらを学ばずにきたことで、子どもが何を学び、家庭でどうフォローすればいいのかわかりません。私たちはこれを今後の子育て支援の解決すべき課題とらえ、親子向け、子ども向けのICT教育を企画しました。

2023年11月、12月には放課後NPOアフタースクールの提供する感動体験プログラム提供団体に選ばれ、ソニープログラミングブロック「MESH」を使った企画を実施。子どもたちの将来の進路や生き方の選択肢を広げてほしいと願いながら、スタッフが会議や事前準備を行い、当日もサポートに入りながら子どもたちがオンラインで学びました。

さらに、2023年10月から2024年9月までの1年間で、日本NPOセンターの助成事業として、小学生の親子向けネットリテラシー教育を実施します。子育て支援のプロとデジタルの専門家がタッグを組んだプログラムです。基礎的な情報から、実は家庭でもプログラミング要素を高めることができ、それを親子で取り組む大切さをお伝えしました。当日の様子を動画にして公開予定。



あっとほーむ 2023

発行
あっとほーむさん



あっとほーむニュース!

新1年生も一緒に外壁塗装に挑戦!

あっとほーむは最初マンションの二室からスタートし、1年後に今の一軒家で活動を始めました。それから24年間も子どもたちの成長を見守ってきたあっとほーむ。その間にも室内をリフォームしたり、色々な場所を修理修繕しながら大切に過ごしてきました。新1年生が仲間入りした4月、あっとほーむ初の外壁を工事することにしました。大工さんが傷んだ箇所を直し、防水塗装をし、外壁のペンキを塗ってという作業を1ヶ月間をかけて行いました。外壁の色は子どもたちも一緒に考え、中学1年生のRちゃんが選んだ色に決定♪塗装は自分でやりたいという子どもたちも手伝い、とても綺麗にできました。子どもたちにとっても、生涯に一度かもしれない体験をさせていただきました。クッキーみたいな色でいいですよ。

あっとほーむは最初マンションの二室からスタートし、1年後に今の一軒家で活動を始めました。それから24年間も子どもたちの成長を見守ってきたあっとほーむ。その間にも室内をリフォームしたり、色々な場所を修理修繕しながら大切に過ごしてきました。新1年生が仲間入りした4月、あっとほーむ初の外壁を工事することにしました。大工さんが傷んだ箇所を直し、防水塗装をし、外壁のペンキを塗ってという作業を1ヶ月間をかけて行いました。外壁の色は子どもたちも一緒に考え、中学1年生のRちゃんが選んだ色に決定♪塗装は自分でやりたいという子どもたちも手伝い、とても綺麗にできました。子どもたちにとっても、生涯に一度かもしれない体験をさせていただきました。クッキーみたいな色でいいですよ。



総勢50名の大行列でハロウィンを楽しむ!

あっとほーむでは、毎年ハロウィンイベントを実施しています。子どもたちの「楽しい!」という経験だけでなく、自己肯定感を高め、仲間意識を身に付ける目的があります。今年は保育園児から小学生、そのきょうだいたち、保護者、来年度利用予定のご家庭も含んで、50名で衣装に身を包み、練り歩きをしました。子どもたちは何ヶ月も前からどんな衣装にしようか考え、段ボールで手作りしたり、ネックレスやイヤリングなどの小物も自分のお気に入りを探し、気合いばっちり当日を迎え、みんなで楽しみました!



段ボール衣装での移動は大変だったけど、みんなでお手伝いました!

イベントの記録

子どもたちの興味関心に沿ったイベント開催や、プレゼンスキルなどを磨きながら新しいことにも挑戦しました。その度に心も身体もぐんと成長！



2月△日 くもり
医学部に通っている卒業生が医学部はどんなところなのか、どんな勉強をしているのか教えてくれました。夢を叶えるために頑張る姿すごい。



8月○日はれ
インタビュアーや資料作りにも何ヶ月もかけて、日本に住む外国人家庭に日本の小学校生活についてプレゼンを行いました。詳細は7ページへ。



7月○日はれ
七夕のイベントで青少年野外活動センターでお泊まり会をしました。流しやうめんやスイカ割り、花火で一足先に夏を満喫しました！



8月★日はれ
POLAさんへ職場見学に行き、ハンドマッサーを教わりました。おうちに帰ってママパパにマッサープレゼントしたら喜んでくれました！



9月★日はれ
自分のことが自分でできる子だけが参加できる山梨合宿では自分たちでほうとう作りやマリンスポーツ、釣りなど一味違う体験をしました！



8月○日はれ
小学校の代休で朝から動物園ズーラシアへ行きました。雨だっただけで、移動も頑張りました。近くで動物を観察できてよかったですね！



9月○日はれ
崎陽軒横浜工場に行き、駅弁の歴史やシウマイ弁当のひみつを学びながら製造ラインを見学しました。お弁当屋さんになりかけて写真撮影！



8月○日はれ
崎陽軒横浜工場に行き、駅弁の歴史やシウマイ弁当のひみつを学びながら製造ラインを見学しました。お弁当屋さんになりかけて写真撮影！

※「あっとしんぶん」とは、いつの間にか子どもたちが自分たちで作って、あっとほーむの壁に貼っていた新聞のこと。今は新聞係が毎月製作しています。





あっとほーむの1日

夕方、部活や塾を終えた中高生が時々やってくることもあります。

8時	12時	3時	5時	6時半	9時	
子どもミーティング あっとほーむオープン	外遊びなど お風呂 掃除 お昼ごはん	宿題 あっとほーむ到着 小学生	おやつ 外遊び 習い事	保育園児お迎え 子どもミーティング	自由な時間 夜ごはん お風呂 自由な時間	あっとほーむクローズ ママパパお迎え



夏休みや代休、休校で朝からオープンする日もあります。あっとほーむや合宿先でお泊まりすることだってあります♪

子どもたちのやりたい! 想いを実現し、仲間意識も育みます。おうちのようにリラックスしながら楽しく過ごせる工夫をたくさんしています。

あっとほーむものしりクイズ!!



Q1 子どもたちにいつも優しくクリエイティブを教える先生。今年4月から何回教えにきてくれましたでしょうか。



Q2 勤労感謝の日で祝日に、アットホームのみんなが劇団四季の有名な演目を鑑賞しました。その演目は何でしょうか。



Q3 ボランティアのすいちゃんがいるある国にしているある国に関するなぞクイズをしてくださいました。その国はどこでしょうか。



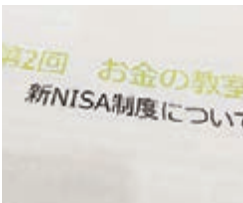
Q4 あっとほーむの子どもたちがいつも盛り上がるすいか割り。今年参加してくれた子で、最年少は何歳でしたでしょうか?



Q5 都筑消防署に見学に行ったのは、横浜市内の公立小学校がお休みになる日です。その日は何の記念日でしょうか。



Q6 お金の教室や資金運用サロンでみんなにとってもわかりやすくお話ししてくれるYちゃんのパパの職業は何でしょうか。



4コマまんが
作:3年生SKん



たのしく学ぶ 防災ナイト!!

東日本大震災の教訓で、夜の時間に行うイベントです。非常食を食べたり、非常用品の使い方を学び、電気、ガス、水道が止まっている想定でみんなでたのしく過ごせるか挑戦です。いざという時にも落ち着いて行動できるようにするためです。

避難訓練で備えよう!!

学校から帰っている途中で地震が起きたら? キッチン以外で出火したら? と、いろんな想定で毎月避難訓練を行います。子どもたち自身がどのように行動すればいいのか話し合を行います。

防災センターで体験して学ぶ!!

夏休みにはみんなで防災センターに行き、防災体験を行いました。あっとほ一むのみんなで何度も行っているけれど忘れてしまうこともあるので、学び直しが大事ですね!



いざという時に備える防災活動



あっとほ一むの習い事紹介!



ピアノ教室

年に1度の音楽発表会に向けて子どもたちは小川先生と真剣なレッスン! レッスンがない日でも練習しています! ずっと続けている高校生みたいにいつかショパン弾けるかな〜♪

おやつ教室

月に1回小栗さん、武田さんが先生と一緒に作っています。洋菓子や和菓子、パン作りなど色々なメニューに挑戦。準備や道具の使い方、片付け等みんなで楽しく取り組んでいます!



パソコン教室

小学生~中高生向けに毎週開催しています! 毎日練習してタイピングもどんどん上達。小学生はマイクラやスクラッチ、中高生は、PythonやJAVAでプログラミングと学校の授業に合わせたレッスンで学んでいます!

受賞のご報告

25周年の記念の年
賀川豊彦賞を受賞しました!



この度、あっとほーむの活動が評価され賀川豊彦賞を受賞しました。賀川豊彦さんは、日本の近代化の過程で、キリスト教伝道をはじめ、セツルメント、保育事業、労働運動、農民運動、協同組合運動、平和運動など多方面にわたる社会運動に先駆的な働きをした方で、東京都世田谷区には、公益財団法人賀川事業団雲柱社賀川豊彦記念松沢資料館があります。

あっとほーむ過去の受賞歴

あっとほーむはこれまでも、横浜市や神奈川県、内閣府や企業からも表彰されています。

2009年
かながわ子ども・子育て支援奨励賞

2014年
浜銀総研ビジネスウーマン・アワード大賞

2015年
横浜市男女共同参画貢献表彰 推進賞

2016年
内閣府子供と家族・若者応援団表彰
内閣府特命担当大臣賞



信州大学にて人生100年時代の
ライフデザインについて

講演をご好評いただき、3年連続になる今年も信州大学・男女共同参画センター主催で、1年生を中心に100人以上の学生へ向け、90分のオンライン講義を行いました。「あなたの選択が世界を変える。起業」という選択肢」をタイトルに、自分らしく人生を送るにはどんな選択ができるか、固定観念に捉われない生き方についてお伝えしました。

横浜子育てサポートシステム
講義に登壇

地域によっては、ファミリーサポートとも言われる取り組みで、3年目になる今年も、子どもを預かる会員さんへの研修を担当しました。子どもの預かり時にどんなことに気をつけなければならないのか、保育時の格好、スタッフを持ち歩く応急手当セットなどをご紹介。実際に現場で起こりうることを想定してお話をしました。

都筑区主催「小1の壁」講演会
内容メディア掲載

今年で9年目になる、横浜市都筑区主催で行われている「小1入学前」に知っておきたい大切な事」講演会がありました。先輩ママなどの情報交換会の様子も含め、NHKオンライン記事でその様子を取り上げていただいたところ、反響があり、NHKおはよう日本、NHKラジオでもその記事を紹介していただきました。

男女共同参画センター主催
かなテラスカレッジへ登壇

地域活動・社会活動に参画する意欲をもつ女性を対象としたセミナーで、今年も4時間の講義を参加者と和気藹々お話ししながら進めました。内容は、「想いをカタチにするチカラ」。みんながすでに持っているそのチカラに気づいて行動に移すこと、どんな言葉や行動を選ぶかで伝わり方も違い、信頼度も変わるということをお伝えしました。

メディア掲載

日経新聞夕刊

小1の壁をテーマに取材を受けた日経クロスウーマンデュアルからの再編集として掲載いただきました。

神奈川県政策局ウェブサイト

「育児と仕事に全力なママとパパの心のゆとりを作りたい」

都筑のNPO法人情報誌 tsuzuki ANCHOR

都筑区役所地域振興課発行の情報誌に事業紹介や卒業生が活躍している様子を掲載いただきました。

NHKライフチャット NHKおはよう日本

「小1の壁」への備えを自治体がサポート 情報交換会を開催」



◀登壇内容、メディア掲載内容はこちらから



書籍情報

『だれも教えてくれなかった
ほんとうは楽しい
仕事&子育て両立ガイド』

小栗 ショウコ
田中 聖華 共著

2013年10月12日
株式会社ディスカヴァー・
トゥエンティワン



—23年度取り組み概要—

経営コンサルティング実施

あっとほーむのようなところを作りたいという方や子育て支援に関わることで起業したいという方へ向け、個別案件に即した課題解決をお手伝いしました。

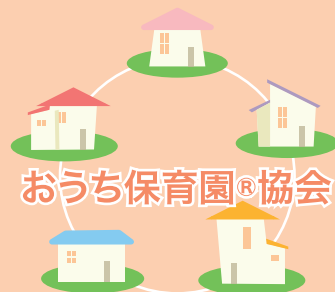


おうち保育園®協会 特別・通常会員の設置

おうち保育園®協会 定例ミーティング開催

年4回、特別会員・通常会員が参加できるミーティングです。会の前半は各事業者の近況報告や課題、相談の共有を行い、課題解決へ向けアクションを考えます。後半には具体的なテーマを取り上げ、テーマに関する勉強会や意見交換を行います。

23年度は、性教育、最新 SNS 情報、ファンドレイジングについて取り上げました。特別会員は欠席した場合もミーティング内容のまとめを閲覧できるようにしました。



子どもに関わる事業を始めたいなら
あっとほーむカレッジへ！

おうち保育園®協会 特別会員インタビュー



あおてあ情報はこちら

おうち学童スクール
あおてあ

勝本 梨沙子 さん

兵庫県西宮市



勝本さんは、大手の英会話スクールで13年間正社員として働いていましたが、お子さんを出産後、これまでの夜間勤務が難しくなり、自宅近くの学童保育事業部へ異動を希望しました。「地域柄、教育熱も高く、民間学童施設に通う多くの子供達は、毎日の放課後を宿題と学習プログラムに費やすことがほとんどで、のんびり体を休める暇もありません。その上、費用も高額であることを知り、私はだんだんと放課後とは何をすべき時間か、親は何のために働くのかと考えるようになりました。」

彼女自身のこれまでの人生経験を活かしつつ、預ける親も子どもも安心して放課後を過ごせるところを自宅で作りたいと思うようになったそうです。「あっとほーむカレッジを受講し、小栗さんが私自身の生い立ちや、経歴・能力について、とても丁寧な話を聞き、自分でもこれまで言葉にできていなかった、自分が生きている意味や想いを引き出してくださいました。それが開業に向けての信念となりました。」

仕事・家事・育児の合間に一人で開業準備、物件探し、引っ越し、その上、資格取得の為に勉強もした勝本さん。「県の起業家助成金へも応募した。公の場でプレゼンをする機会をいただけました。自分の熱い思いをぶつけた結果、通過者12%という狭き門を勝ち取れ、開業に向けて大きな自信と励みになりました。」

「小栗さんは私のお守りのような、日々の心の支えとなっており、本当に感謝しています。そして、私の考えに賛同し、快く一緒に仕事をしてくれるスタッフや講師たち。私のやりたいことを好きにさせてくれる、良き理解者の夫。小さな体で誰よりも長くあおてあで過ごし、大好きだよ！また明日ね！って大きな声で手を振って生徒さんたちを見送ってくれる娘。いつも本当にありがとうございます！」あおてあに関わってくれた全ての方々へ、心からの感謝でインタビューを締め括ってくださいました。勝本さんの活躍を今後とも応援して行きます。

(インタビュー 阿部)

経営コンサルティングを受けて



村松 真由さん

あっとほーむカレッジ
2021年卒業
hanataba 開業
おうち保育園協会特別会員

「スタートは”起業”が目的だった小栗さんのコンサル。単に起業のコツを伝授するのとは違い、”私の人生を丸ごと”コンサルしてくださっています。幼少期の私の経験や、過去の私、二児の母である今の私、そして未来の私。小栗さん自身の今までの体験や経験、個性心理学的の根拠も示しながら”親身”になって。文字通り、親や家族のように大切に考えてくださるのです。親や家族に相談できないような深い話もするので親や家族を超えている気がします。私の心の中にある気持ちや思いをはき出させてくださるので、感情が高ぶるのか、私はコンサル中のカフェでも涙と鼻水が止まりません。笑
コンサル日が、ちょうど病気で主人が倒れた時期と重なり、精神的にもいっばいな時期でしたが、キャンセルするという選択肢は私にはありませんでした。小栗さんとお話しすることで、自分と付き合うことができるこの時間は、私にとって大切な時間になっています。」

2拠点目オープン!

NPO法人アフタースクールにじのいえ・宮尾智美さんは、開業7年目にして2拠点目をオープン。子どもの人数が増えスタッフも増加し、人材育成にさらに力を入れながら、安心して子どもを預けられる場所を継続運営しています。

地域活性イベント開催!

一般社団法人ココサポ・石塚あやさんは、地域にある貧困や孤立の課題を音楽を通して解決すべく、不登校児童の居場所事業や音楽とアートのコラボイベントを開催。様々な団体や個人とつながり、活発に活動に取り組んでいます。

グッドガバナンス認証取得!

特定非営利活動法人もりのこえん・いでぎさゆりさんは、日本非営利組織評価センターによる審査を経てグッドガバナンス認証を取得し、「小規模ながらしっかりと運営されている」と評価をいただいたとご報告くださいました。

開業9年目!

KADOYAおうち保育園・岩崎ひろ美さんは自宅の洋品店の一部を改装し、おうち保育園を始め、開業9年目になりました。岩崎さんは自身の家族も大切に、その中で自分のできることを見極めて活動を継続しています。



特別会員活動ニユース!
おうち保育園®協会

代表・小栗ショウコのビジネス記事

「事業とお金」の本音の話は、無料記事には書ききれない社会に役立つ事業と収益のバランスを取る秘訣、25年培ってきたソーシャルビジネスの極意を学べます。

無料配信の「起業のコツ」では、社会が大きく変わってもブレない目的を持つには? 想いを実現するためにどう行動する? うまくいかなかった時は? など、起業・経営に関する課題に対し、解決へ導くコツや情報をお届けしています。



「事業とお金」



「起業のコツ」

あっとほーむの活動に共感し、何かお手伝いできないかと お考えくださる皆様へ



QRコードを読み取り
スポンサーページへ

あっとほーむスポンサーとして子どもたちやあっとほーむの事業を応援できます！
あっとほーむのホームページより、ご寄付やイベント開催へのご支援など
自分ならこれで貢献できるという社会・地域貢献活動を見つけられます。

簡単にご寄付いただけるようクレジットカード決済も
追加しました。

銀行振込や現金書留でもご寄付いただけます。

三井住友銀行
港北ニュータウン支店 普通 0365271
三菱 UFJ 銀行
港北ニュータウン支店 普通 0622222
ゆうちょ銀行
10900-1934141

ありがとう



※あっとほーむへのご寄付は寄付控除が受けられます。
毎年1月に寄付金受領証を送付しますので、ご寄付の際は、
誠にお手数ですが、ご住所・お名前をお知らせください。

支援したい活動を選べます

子どもを「食」で支援

お米、季節の野菜・果物、ご
飯のお供などの食材や食費へ
(食材寄付は事前にご連絡が必要
です。)



ひとり親や多子世帯、病气療養、 介護などでお困りご家庭の支援

今まで通り利用できるように、該
当家庭の子どものあっとほーむ
利用料やイベント参加費、食費
などへ



子どもの「体験」を支援

県内県外での宿泊体験・野外
活動、スポーツ・芸術・音楽
体験などへ



分野を限定せず幅広く支援

あっとほーむで皆様のご寄付を
どの活動に充てるか選び、活
用させていただきます。(物品
寄付は事前にご連絡が必要で
す。)



Thank you♡

ご寄付いただいた皆様に子どもたちのありがとうの気持ちと
活動の様子を掲載した手紙を送付しています。

全国で子育て支援を行う仲間へのご寄付

あっとほーむで勉強し、全国で子育て支援を行っ
ているおうち保育園®協会の仲間たちへのご寄付
も各施設で受け付けています。



◀おうち保育園®協会特別会員一覧
各施設・活動のご紹介へ



写真提供：おうち学童スクール あおてあ